

専門演習

[研究] 第4学年 前期 必修 2単位

《担当者名》 齊藤 恵一、富家 直明、野田 昌道、柳生 一自、百々 尚美、本谷 亮、金澤 潤一郎、今井 常晶、磯部太一、西郷 達雄、松本 由起子、関口 真有、上河邊 力

【概要】

心理学や臨床心理学に関連する諸分野について各教員が演習テーマを設定する。それらのテーマに関して指導教員の指導に従って研究を行う。

専門演習 は から継続して教員が担当することを原則としている。

【学修目標】

卒業研究に必要な知識・技能・思考・意欲を形成することを学習目標とする

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1～15		各教員ごとに専門演習 から継続して設定される。	全教員

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

心理科学部ディプロマ・ポリシーを参照して、各ゼミ毎に成績を評価する。

【教科書】

演習内で紹介される。

【参考書】

演習内で紹介される。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

DP3：心理学の基礎やそれらを応用発展させた心理科学と周辺諸科学に関する知識・技術を修得している。

DP7：社会の変化を見通し、自己のキャリアを構築する力を修得している。

上記、心理科学部ディプロマ・ポリシーに適合している。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している